

## 編集後記

( 62巻 第2号 2016年2月 )

皆さんは「ふるさと納税」をされているだろうか。じつは私も出身地の島根県浜田市に去年から「ふるさと納税」している。ご存知無いかも知れないが、浜田といえば「のどぐろ」「かれい」「あじ」などが有名な漁業の町で、納税すればこれらの海産物がもらえる特典がある。購入するとすれば結構な値段のものがもらえるので、うれしい制度である。

この「ふるさと納税」に関して、ある雑誌で警鐘を鳴らす寄稿を読んだ。現在、この「ふるさと納税」に関して地方自治体間で激しい高額返礼競争が発生しているのだという。問題は、この制度が税金を利用した自治体による地方特産物の買い取りであり、また納税者が特産物をタダ同然でもらえるために、逆にブランド価値が落ちてしまうという主張である。また、地方生産者の自治体依存が強まり、健全な生産活動が出来なくなってしまうとも説いている。そして、損をしているのは「ふるさと納税」していない都市部の個人だと指摘している。たしかに「地方創成」という目的のためとはいえ、ゆがんだ制度ではある。かと言って、今年から止めるのももったいないので、もう少し故郷に貢献しようと思っている。

( 小川 修 )